

部局名	消防本部	所属名	消防署	所属長名	山崎 春男	電話	458-0119 内線100
-----	------	-----	-----	------	-------	----	----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3364	事務事業名称	救助活動事業				短縮コード	経常	3364	臨時		
予算区分	会計	01	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	消防組織法・消防法・消防力の整備指針								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
中高層建物の増加により, 昭和47年に救助隊を配置した。必要な資機材を装備し, 火災等の災害から人命を救助することを目的とする。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	03	安全・環境共生都市をめざして					
救助活動を取り巻く環境は, 経済事象の変化により, 複雑多様化・大規模化し, 目まぐるしく変化している。					大項目 (節)	01	市民の安全					
					中項目	02	消防					
					小項目 (施策)	03	救急・救助体制の充実					
					細項目	01	救急・救助体制の整備					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成20年4月 ~ 平成21年3月		計画事業費	千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市内で生じた要救助者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行ったこと: 各種災害に出動し, 要救助者を救助した。又, 各種救助資機材の整備を図るとともに, 資機材を使用しての水上, 陸上における救助現場を想定した訓練, 研修を実施した。更に都市型災害に対するため, 講師を招き「都市型ロープレスキュー講習会」を実施した。 ※平成21年度に計画していること: 20年度と同様であるが, 更に今後増加すると見込まれるハイブリッド車両の災害に対応するため, ハイブリッド車両レスキュー講習会を実施する。						
意図 (何を狙っているのか)	災害発生時, 要救助者が容態を悪化させずに, 迅速, 安全に救出される。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	単位	19年度	20年度		21年度		
		実績	計画	実績	計画		
対象指標	指標1 出動件数	件	62	70	46	45	
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1 活動件数	件	41	45	24	23	
	指標2 救助人員	人	40	45	24	23	
	指標3						
成果指標	指標1 救助率	%	100	100	100	100	
	指標2 平均現着時間	分	7.5	6	7.8	7.5	
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3364	事務事業名称	救助活動事業			所属名	消防署
	単位	19年度		20年度		21年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0		
		県	千円	0	0		
		地方債	千円	0	0		
		一般財源	千円	754	684	665	478
		その他	千円	0	0		
主な事業費の内訳		災害用救助資機材の整備及び維持管理費		災害用救助資機材の整備及び維持管理費		災害用救助資機材の整備及び維持管理費	
人件費 (B)		千円	196,540	195,229.4	192,037	194,400	
トータルコスト (A)+(B)		千円	197,294	195,913.4	192,702	194,878	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結び付いている	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
		<input type="checkbox"/> 達成していない				
		<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
		<input type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	今後も救助に必要な資機材を吟味し、隊員に各種研修会への参加・教育訓練を積み、複雑多様化する救助事案に対応できる体制を整え、効率性を高める。また走行訓練等を通じ、普段から道路交通情報の把握に努め、安全で最短な出場経路について随時検討して現場到着時間の短縮を図る。 また定期的に消防隊・救急隊と合同で、様々な災害現場を想定した資機材取扱い及び想定訓練を実施し、救助隊到着までに迅速適切な初動対応をとる。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し				
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法	2		実施主体 (所管部署)			
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3364	事務事業名称	救助活動事業			所属名	消防署																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		今後も、現場到着時間の短縮を図り、様々な救助現場を想定した訓練を実施して、要救助者の容態を悪化させずに、安全且つ迅速に救助するよう努める。同時に救助隊員以外の消防隊員への教養・訓練を実施し、消防隊員による初動時の円滑な救助を目指す。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現在の体制での効果ある活動を継続する。		
		経 費																										
		削 減	不 変	増 加																								
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
なし	

所属長コメント	救助活動事業の目的は、1分でも早く現場に到着し、要救助者の容態を的確に観察の上、安全な救出方法を即時に判断、迅速に救出し、救命率を高めることである。そのためには、救助隊員は、日頃から救助知識を吸収し、的確な観察力と、より高度な救命技術の習得に努めなければならないことから、千葉県消防学校において救急の資格を取得させることも検討する必要がある。		
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続		
		担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。	